

8 環境基本計画

8-1 香取市環境基本計画の策定

今日の社会経済活動は、生活の利便性の向上と物質的な豊かさをもたらした反面、資源・エネルギーを大量に消費し、環境に対する負荷を増大させ、生命の源である地球環境までも脅かすに至っています。

また、生活排水等の流入による河川の水質汚濁、道路沿道等へのごみのポイ捨てなど、身近な環境に関する課題も次第に深刻化してきており、生活環境の保全は市民一人ひとりにとって切実な問題となっております。

このような環境問題へ適切に対応し、香取市環境基本条例に基づき環境保全に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、平成21年3月に「香取市環境基本計画」を策定しました。

8-2 香取市環境基本計画の概要

環境基本計画の施策体系は、「環境像」「基本目標」「基本方針」「個別施策」「重点施策」の5つで構成されています。

計画の推進にあたっては各主体の役割を設定しました。

また、本市は様々な環境特性を持つ地域によって構成されていることから、「市街地・産業・ゾーン」「田園・農地ゾーン」「水辺・森林ゾーン」に区分、また、合併前の旧行政区域に基づき、「佐原区」「小見川区」「山田区」及び「栗源区」の4つの地域区分とし、それぞれの区分毎に環境上の課題や環境づくりの方向性を示しました。

本計画の重点施策は、次の4項目です。

- ◎「生活環境における水質改善」
- ◎「資源循環型社会形成の推進」
- ◎「自然環境の保全」
- ◎「パートナーシップによる市民活動の推進」

さらに、計画の円滑な推進のために、計画の推進・進行管理の体制を示しました。

計画の期間は、平成21年度を初年度とし、目標年次を平成30年度と定め、計画を将来とも実効性のあるものとするため、社会情勢の変化に合わせて、5年目にあたる本年度（平成25年度）に見直しを行います。

（1）市民、事業者、市それぞれの役割

本計画は、各主体が連携・協働しながら取り組んでいくことが必要なことから、市民、事業者、市それぞれの役割を設定しました。

各主体の主な役割は、次のとおりです。

市民…日常生活において環境への負荷の低減に配慮し、市が実施する環境の保全に関する施策に協力し、地域の環境保全活動に積極的に参加する。

事業者…事業活動において、環境の保全に努めるとともに、市が実施する環境の保全に関する施策に参加・協力する。

市……市民や事業者をはじめ、国や県、周辺自治体などと連携し、より良い環境づくりのための施策・事業を総合的かつ計画的に推進する。

(2) 環境上の課題

本市の環境の現状・問題点・課題について、既存文献やアンケート調査結果などから整理し、想定される環境施策の方向性について示しました。

環境上の課題は次の5項目です。

「自然環境」「生活環境」「地域環境」「地球環境」「環境保全」

(3) 環境像

豊かな自然環境と長い歴史の中で育まれてきた本市固有の伝統や文化について、先人の教えを学びそれを守っていくと同時に、将来にわたって健康で豊かな生活を続けることのできる、あたたかな心かようまちづくりを目指していきます。

～目標とする環境像～

「豊かな自然に育まれた人と歴史

あたたかな心かようまち 香取」

(4) 基本目標

地域の環境特性を踏まえ、5つの基本目標を設定し、各施策を展開していきます。

* 豊かな自然を活かした水と緑の環境づくり *

* きれいな水、空気、大地 安心して暮らせる環境づくり *

* 歴史と伝統文化を受け継ぐこころ落ち着くまちづくり *

* できることから少しずつ一歩一歩取り組む環境づくり *

* 一人ひとりが主役 協働するネットワークづくり *

(5) 計画の推進体制

本計画の推進にあたっては、市民、事業者、市が連携・協働し合い、取り組みを進めていきます。

具体的には、新たな庁内組織である「環境基本計画推進会議」と市民・事業者で構成される「香取市環境づくり会議」を設置し、連携・協働して計画を推進していきます。

また、本計画の進行管理は、PDCAサイクルを用いて、計画（PLAN）→実施

(DO) → 点検・評価 (CHECK) → 見直し・改善 (ACTION) という流れで行います。

市長は、「環境計画推進会議」と「香取市環境づくり会議」が取りまとめた報告や、市長の諮問機関である「環境審議会」からの計画の見直し等に関する答申を基に、5年目にあたる本年度に計画の見直しを行います。

(6) 環境情報の収集と公開

大気汚染や水質汚濁等の環境状況を把握するために監視・測定を行うとともに、国・県・他市町村と連携し、環境情報の収集・把握に努めます。

これらの情報をホームページや広報紙などを通じて、市民や事業者に広く公表していきます。

(7) 行動計画・年次報告の作成

本計画の実施過程において、取り組みの達成度を知るための「ものさし」となる具体的な環境指標や、環境施策の実施方法、スケジュールなどの行動内容を具体化した、環境行動計画（アクションプラン）などを策定し、実践します。

また、環境の現状と環境施策の実施状況や環境指標の達成度などを把握し、整理したものを、年次報告書としてまとめ、公表していきます。

8-3 平成24年度の実施内容

平成24年度については、基本計画推進のため、上記の「環境計画推進会議」及び「香取市環境づくり会議」を開催し、平成23年度に実施した事業について抽出・精査しました。

また、市民協働の一環として、市民団体との共催で「香取市環境フォーラム2012」を7月1日（日）佐原中央公民館において開催しました。当日は、「一人ひとりが主役 つながり支えあう 環境パートナーシップ」をテーマとして、茨城大学 地域総合研究所客員研究員の中川憲一氏による基調講演のほか、市内環境団体等の活動報告が行われ、多くの市民が環境意識を高めることができました。

基調講演

環境パネル展

